

**製品名: MOT6 ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab14041**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	55kDa

## 抗原情報

遺伝子名	SLC16A5 MCT5 MCT6
別名	
遺伝子 ID	9121.0
SwissProt ID	O15375
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 220~300

## 背景

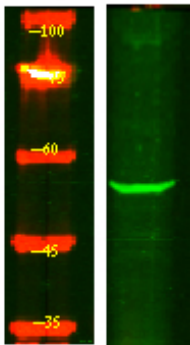
この遺伝子は、モノカルボン酸トランスポーターファミリーおよび主要促進因子スーパーファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は細胞膜に局在し、ブメタニドのプロトン結合トランスポーターとして機能します。コードされて

いるタンパク質による輸送は、4つのループ利尿薬、ナテグリニド、チアジド、プロベネシド、およびグリベンクラミドによって阻害されます。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2012年11月]機能: プロトン結合モノカルボン酸トランスポーター。乳酸、ピルビン酸、ロイシン、バリン、およびイソロイシン由来の分岐鎖オキソ酸、そしてケトン体であるアセト酢酸、 $\beta$ -ヒドロキシ酪酸、および酢酸など、多くのモノカルボン酸の細胞膜を介した迅速な輸送を触媒します。類似性: 主要促進因子スーパーファミリーに属します。モノカルボキシレートポーター (TC 2.A.1.13) ファミリー。組織特異性: 腎臓で高発現。

## 研究分野

-

## 画像データ



HEK293 の溶解物のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈。二次抗体は 1:10000 希釈。